



あじさい支援だより

2016.4

第10号

長崎県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体



公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター



12年目のごあいさつ

【これまでの活動と、性暴力被害ワンストップ支援窓口について】

公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター理事長 前田 和明

去年6月、塩飽前理事長からセンターを引き継ぎました、前田でございます。

思い起こせば12年前、被害者家族を中心にして、法律・医療・福祉・教育などの有志が集まり、市内の小さな住宅の一室を借りて「長崎被害者支援センター」として、電話相談から支援活動をスタートさせたのでした。多くの市民からの賛同を得て、長崎県・警察からの陰日向のないご助力を受けながら、センターはNPO法人から一般社団法人となり、公安委員会からの早期援助団体の指定をいただき、現在、公益法人として犯罪被害者支援に力を注いであります。これも、ひとえにみなさまの温かいお力添えの賜物でございます。

センターには4本の活動の柱があり、8人のスタッフとボランティアで、日々の支援活動を展開しております。①電話相談活動：支援の入り口とでもいうべき支援です。被害者からの不安、苦しみなどの感情・心身の健康・生活上の困難などを繰り返しあ聴きする。②面接支援：被害者にセンターへ来所してもらったり、支援員が被害者のお宅へ訪問して、問題解決の手がかりを模索します。③直接支援：被害後の心身への手当のための病院同行、弁護士相談や裁判への付き添い、被害者給付金や福祉制度利用手続きの手伝いなどを行います。④被害者・家族のための自助グループ：当事者の出会い、同じ立場での相互交流の機会を提供しています。近年、これらの活動に加えて5本目の柱になりつつある活動が、生徒や学生向けの講演活動です。中学校・高校・専門学校・大学などからの希望を受け、登録ボランティアの被害者とセンタースタッフが学校を訪問して、犯罪被害の実態を講演しています。

全国的な集計上は、犯罪が少ないとされている長崎県ですが、センター設立の平成15年以降だけを振り返って見ても、県内では日本中の注目を浴びるような大きな事件が相次いでいます。「少年による幼児殺害事件」「大久保小事件」「スポーツクラブ銃撃事件」「長崎市長銃撃事件」「釜山射撃場火災」「西海ストーカー殺人事件」「農業大学校殺傷事件」など、みなさまの記憶にも新しいものばかりでしょう。これらに加えて、裸き逃げや飲酒運転など、交通に関する事件被害などは枚挙にいとまがないほどです。犯罪被害は映画やニュース報道の世界ではなく、私たちの日々の平和な生活の中に潜んでいます。まさに「他人事ではないこと」「いつ、自分に降りかかるかも知れないこと」を、ご理解いただきたいのです。また、「もし、自分や家族が犯罪被害にあってしまったら」と考え、被害者の立場や生活へのご支援をいただきたいのです。あらためまして、センターの12年間の活動へのみなさまのご支援に御礼を申し上げます。加えて、今までセンターの活動に携わっていただいた、スタッフやボランティア各位にも、心からの感謝を申し上げます。

また、平成28年度春からは、県の要請で「性暴力被害ワンストップ支援」の窓口を引き受けることになり、専用の相談電話と相談員の配置を整えました。同時に離島を含む全県下に、医師会・婦人科をはじめとする病院の協力を仰ぐことができることになりました。

長崎犯罪被害者支援センターは、これからも被害者支援のために微力を尽くして参ります。どうぞ、これからもよろしくお願ひ申し上げます。

電話相談

犯罪被害全般 (095)-820-4977
性暴力被害専用 (095)-895-8856



毎週月曜日～金曜日 / 9:30～17:00

秘密厳守
相談料無料

■ 平成27年度事業報告 ■

■会議・研修会等

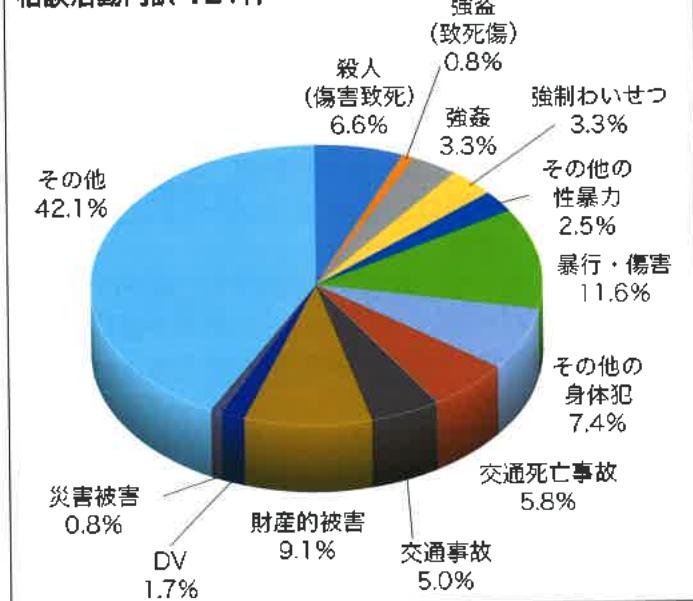
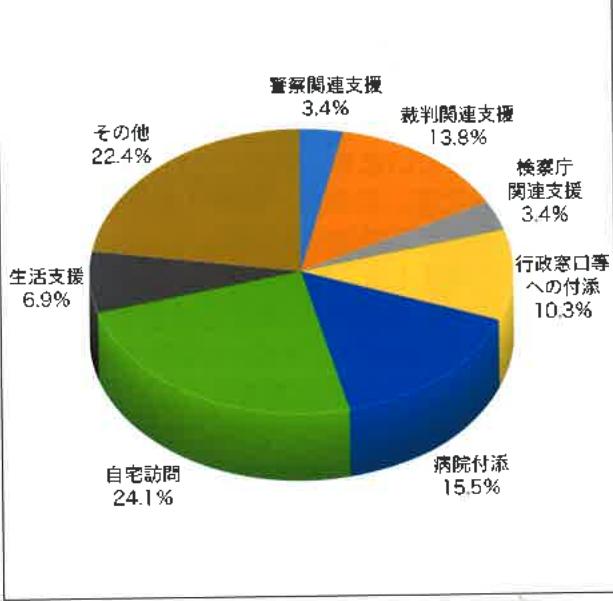
総会	1	被害者支援員養成講座	12
理事会	5	自助グループ開催	12
運営委員会	11	研修会等	16
出張講義、講演	2	九州ブロック研修会	1

■広報啓発活動等

街頭宣伝活動	9	学校講演事業	27
他機関行事参加	5	贖罪教育事業	28
広報掲載	4	支援ネットワーク	5

■相談・支援等

相談・支援別件数		直 接 支 援	被 害 類 型
電 話 相 談	81	警察 関連支援	2
面 接 相 談	40	裁 判 関 連	8
計	121	検 察 庁 関 連	2
		行 政 窓 口	6
		病 院 付 き 添 い	9
		自 宅 訪 問	14
		生 活 支 援	4
		そ の 他	13
		計	58
			殺人・傷害致死 36
			暴 行・傷 害 2
			交 通 事 故 9
			性 被 害 6
			DV・ストーカー 0
			財 産 被 害 1
			そ の 他 4
			計 58

相談活動内訳 121件**直接支援活動内訳 58件****■中学・高校生を対象とした巡回講演事業****実施校**

中 学 校	高 等 学 校	大 学	合 计	受 講 者 数
16	10	1	27	8,576

講 師

被 害 者 家 族	臨 床 心 理 士	被 害 者 支 援 センター職 員	そ の 他
1	8	16	2

■学校以外での講演活動**実施場所**

刑務所	少 年 院	警 察 関 係	そ の 他	合 计	受 講 者 数
27	6	1	3	37	929

講 師

被 害 者 家 族	臨 心 理 床 士	大 学 教 授	被 害 者 支 援 センター職 員	そ の 他
1	2	3	30	1

平成27年度（下半期）DIARY

月	主な支援活動	講演・広報啓発	会議・研修・その他
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・殺人事件被害者遺族医療機関付添支援及び就職支援 (1日) ・殺人事件被害者遺族方訪問 (29日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・島原翔南高校 (1日) ・川棚中学校 (22日) ・長崎刑務所 (6日、20日) ・佐世保学園 (28日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国被害者支援フォーラム2015及び全国研修会 (2日～4日) ・九州ブロック事務局長会議 (7日) ・日本財団預保納付金事業チームリーダー来訪 (8日) ・長崎県安全・安心まちづくり大会 (13日) ・長崎県被害者支援連絡協議会実務担当者会議 (14日) ・自助グループ開催 (16日) ・かもめ広場コンサート会場での広報 (21日) ・支援員養成講座 (10日、24日)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・殺人事件被害者遺族医療機関付添支援 (5日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡少年院 (6日) ・丸尾中学校 (11日) ・加津佐中学校 (20日) ・長崎刑務所 (10日、25日) ・長崎保護観察所講話 (30日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年暴力追放長崎県大会 (2日) ・長崎県被害者支援連絡協議会総会及び犯罪被害者支援特別講演 (13日) ・かもめ広場コンサート会場での広報 (19日) ・自助グループ開催 (21日) ・平成27年度長崎犯罪被害者支援センター特別講演会 (23日) ・支援員養成講座 (7日、28日)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・傷害事件被害者法律相談支援 (3日) ・殺人事件被害者遺族医療機関付添支援 (3日) ・傷害事件被害者犯罪給付手続支援 (21日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・三川中学校 (1日) ・五島海陽高校 (2日) ・瓊浦高校、島原高校定時制 (3日) ・調川小学校 (7日) ・小浜高校、愛宕中学校 (9日) ・度島中学校、平戸中学校、三会中学校、小江原中学校 (10日) ・佐世保工定時制 (11日) ・向陽高校 (15日) ・島原農業高校 (16日) ・長崎刑務所 (14日、22日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本被害者支援センター第3回市民公開講座 (1日) ・大相撲長崎場所会場での広報 (3日) ・平成27年自助グループ運営・連絡会議 (7日～8日) ・長崎県弁護士会研修会 (9日) ・全国被害者支援ネットワーク理事長・専務来所 (11日) ・自助グループ開催 (18日) ・継続研修 (19日)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・殺人事件被害者遺族医療機関付添支援 (7日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎刑務所 (13日、28日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・性暴力被害者支援業務に関する県弁護士会との協議 (8日) ・性暴力被害者支援研修会 (14日) ・県警年頭視閲式会場での広報 (15日) ・自助グループ開催 (16日) ・継続研修 (16日) ・性暴力被害者支援業務に関する県弁護士会との協議 (27日) ・人権教育研修会 (28日)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・殺人事件被害者遺族医療機関付添支援 (4日) ・銃刀法違反事件関連での保健所相談 (29日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎刑務所 (10日、24日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・県遊技場組合総会 (3日) ・県弁護士会研修会 (10日) ・公益法人研修会 (15日) ・大浦地区被害者支援ネット会議 (15日) ・長崎市安心安全街づくり推進会議 (15日) ・平成27年度相談担当者自殺対策研修会 (17日) ・性暴力被害者支援研修会 (18日～19日) ・自助グループ開催 (19日) ・作文コンクール表彰伝達 (23日、25日)
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・殺人事件被害者遺族医療機関付添支援 (3日、31日) ・殺人未遂事件被害者支援 (15日、24日) ・交通事故遺族支援 (29日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡少年院 (3日) ・長崎刑務所 (9日、23日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・県警定期演奏会会場での広報 (5日) ・自助グループ開催 (19日) ・社会福祉士会研修会 (19日)

平成27年度 特別講演事業

犯罪被害者やその遺族の心に寄り添うための 「特別講演会」と「ライブ・コンサート」

日時 平成27年11月23日（月曜日）午後1時から午後4時40分までの間

場所 長崎市平和町7番8号 長崎原爆資料館ホール

特別講演

第1部 語り手 殺人事件被害者遺族

御手洗 恭二氏

(毎日新聞社福岡本部)

聞き手 長崎短期大学教授

中野明人氏

(長崎犯罪被害者支援センター監事)

ライブ・コンサート

第2部 奏者

SENSATIONS

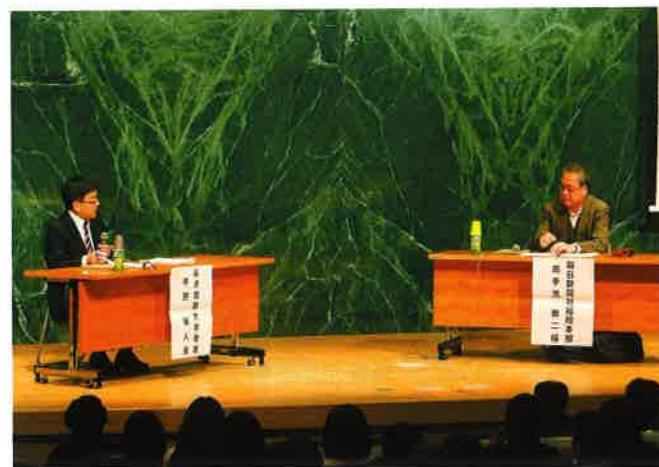
先生達5人編制
のバンド



講演会場



理事長あいさつ



中野教授

御手洗 恭二氏



SENSATIONS

●●●● 県下の中学生、高校生が受賞 ●●●●

警察庁主催の第5回「命の大切さを学ぶ教室」全国作文コンクールにおいて、県下の中学生、高校生が受賞されました。なお、中学生の部では三川内中学校が2年連続の受賞でありました。コンクールに参加して頂いた各学校の皆様にお礼を申し上げますとともに受賞された3名の方には改めてお祝い申し上げます。

中学生の部

警察庁犯罪被害者支援室長賞

佐世保市立三川内中学校 1年 廣川京香さん

長崎県警察本部警務部長賞

海星中学校 1年 諸谷由紀さん

高校生の部

警察庁犯罪被害者支援室長賞

海星高等学校 2年 井村大和さん



犯罪被害者支援室長賞

廣川さん(三川内中1年)輝く

全国作文コンクール



全国作文コンクールで警察庁犯罪被害者支援室長賞に輝いた廣川さん

命の大切さ思い強く

犯罪被害者などから生徒に思いを語り掛ける「命の大切さを学ぶ教室」の全国作文コンクールで、佐世保市立三川内中1年、廣川京香さん(13)が警察庁犯罪被害者支援室長賞を受賞した。同室長賞は、最高賞の国務大臣・国家公安委員会委員長賞などに続く4番目の賞。中学部での全国表彰は県内で廣川さん一人だけ。

コンクールは、警察庁が主催し本年度で5回目。中学生の部には、本県の25点を含む全国から2万7217点の応募があった。同室長賞は、最高賞の国務大臣・国家公安委員会委員長賞などに続く4番目の賞。中学部での全国表彰は県内で廣川さん一人だけ。

作品では娘を病気で亡くした市内の男性が

講話した昨年6月の「命の大切さを学ぶ教室」について書いた。「命とはとても尊く、この世に生まれて生きていけることは当たり前ではない」とし、犯罪被害者家族などが抱える悲しみに思いを寄せた。その上で「かけがえのない命と普通の生活をしていくことが思ひます」と感じたことを表現した。

廣川さんは「講話から命の尊さなど、大切なことに気付けて。私が誰かにそのことを伝え、犯罪のない社会につながればとの思いが

受賞したことで強くなった」と喜んだ。

(戸羽信介)

長崎新聞記事

中学生・高校生を対象とした「心と命の大切さ」を培う巡回講演事業

目的	人権教育の一環として、心と命の大切さや被害者が受けた様々な痛み等について、講演を通じて生徒達に理解を深めさせることを目的としています。
講師	被害者やその遺族・家族、臨床心理士、弁護士、大学教授等
講演内容	心と命の大切さ、いじめ、暴力のない社会の必要性及び被害者等の人権や一人一人の人間を大切にすることを学び探求する講演です。
申込要領	講演を希望される学校にあっては、電話又はFAXで申し込みをして下さい。
講演費用	無料 (費用はすべて長崎犯罪被害者支援センターで負担しますので、学校側等の負担は一切ありません。)

犯罪被害者支援員養成講座（第15期生）受講生を募集します。

目的	犯罪被害者等を支援するボランティアとして活動できる人材を育成する。
資格	年齢 20歳以上の中身共に健康な方で、講座修了後に電話相談等にボランティアとして月1回以上平日3時間程度従事又は広報活動などへ参加可能な方
応募方法	募集期間 平成28年4月11日～同年5月20日
	履歴書 1通 写真添付 (写真は顔がわかるスナップ写真でも可)
	課題 テーマ「志望動機並びに犯罪被害者支援について思うこと」 ※400字程度 (書式不問) を作成し郵送
	送付先 〒850-0057 長崎県長崎市大黒町3番1号 県交通産業ビル4階 公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター 事務局
事前審査	5月末に第一次審査(書類)を行い、受講生を決定次第個々に連絡する。
講座	講座期間 平成28年6月～同年11月までの間 月2回 第2、第4土曜日 概ね13時～16時
	受講料 無料
問合せ先	長崎県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体 公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター TEL 095-820-4978

第14期養成講座を修了して

R・Nさん

被害者支援の分野は経験がなく刺激的であった。被害者に寄り添っていけば支援に繋がると思っていたが、講座で思ったことは、同じ人間として接し、同じ時代を生きる人として、互いに受け止めあい、支えあうということが大切だと思った。

R・Dさん

被害者支援の歴史は浅いと実感しました。微力ながら、講座で学んだ知識・技術そして何よりも被害者の思い、支援者の思いを今後の自身の支援、ボランティアでのお手伝いに活かしていきたい。

性暴力被害者の支援について

公益社団法人長崎犯罪被害者支援センター内に性暴力被害者専用の支援窓口「性暴力被害者支援『サポートながさき』」を開設し、関係機関・団体との連携・協力による総合的な支援を実施します。

性暴力被害者とは

強姦や強制わいせつなどの性犯罪、その他同意のない、対等でないと認められる性行為の強要などにより、性的な身体的被害又は精神的被害を受けた者（以下「被害者」という。）

**長崎県産婦人科医会
【協力医療機関】**

【性暴力被害者支援体制】

長崎県弁護士会

(公社) 長崎犯罪被害者支援センター
(性暴力被害者支援「サポートながさき」)
095-895-8856 (専用ホットライン)
被害者のニーズに応じて、それぞれの機関・
団体との連携による総合的な支援を実施

長崎県警察

長 崎 県

長崎県臨床心理士会

各機関・団体の役割

長崎犯罪被害者支援センター

- 性暴力被害者支援窓口
「性暴力被害者支援『サポートながさき』」の設置
- 性暴力被害相談専用ダイヤルによる相談
- 面接相談
- 付添い支援
- 関係機関・団体の紹介、連絡調整
- 被害者等への被害者支援に関する情報の提供
- 被害者支援に関する広報啓発

長 崎 県

- 性暴力被害者支援体制の整備
- 関係機関・団体間の総合調整
- 被害者支援に関する広報啓発
- 児童虐待、配偶者等による暴力(DV)の場合等行政機関で対応すべき事案の対応

長崎県産婦人科医会

- 同医会に所属し、被害者支援に賛意を示した医療機関（以下「協力医療機関」という。）に対する協力要請
 - 同医会所属医療機関を通じた広報啓発
- 協 力 医 療 機 関**
- 被害者の心情に配慮した診療等
 - 被害者の要請に基づく長崎犯罪被害者支援センター（サポートながさき）への支援依頼
 - 被害者の要請に基づく警察への通報

長崎県弁護士会

- 長崎犯罪被害者支援センター（サポートながさき）の要請に基づく被害者への弁護士による法律相談

長崎県警察

- 医療機関等からの通報等に対する対応
- 被害者からの申告等に対する医療機関や長崎犯罪被害者支援センター（サポートながさき）との連携

長崎県臨床心理士会

- 長崎犯罪被害者支援センター（サポートながさき）の要請に基づく被害者への臨床心理士によるカウンセリング

長崎犯罪被害者支援センターの運営を支えてくださる皆様 ～心より感謝申し上げます～

平成27年度 正会員、賛助会員および寄付者一覧表【平成27年4月1日～平成28年3月31日現在】

※ご芳名掲載を了解して頂いた個人、団体のみを掲載させて頂きました。記載漏れ、誤字脱字の不備がございましたら、お許し下さい。

敬称略・順不同

〈正会員・団体、個人〉

(医)伴師会愛野記念病院	松尾 整子
(有)オートチャーム	森 保博
(株)ヨーブロ	山口 佳英
飯田 直樹	
大塚 俊弘	
大坪 俊郎	
小栗 万里子	
川添 志	
北爪 宏明	
木下 達夫	
久米 一昭	
塩飽 志郎	
谷口 栄子	
永田 吉朗	
中野 明人	
本田 龍一	
前田 和明	

〈賛助会員・個人〉

赤木 昭彦	大坪 正也	高比良 芳紀	三浦 晋
新 辰也	大坪 辰也	田川 秀樹	宮村 庸剛
阿部 利雄	尾下 進	辻 春雄	三好 德明
天本 俊太	小野 靖彦	中川 恵子	森 誠司
有馬 理	小野 由利子	中村 尚達	八木 義明
池田 定倫	小野塙 修二	中村 冬樹	山下 俊夫
石見屋 力	鍵原 行雄	永井 譲二	山中 義雄
井石 哲哉	國弘 達夫	長尾 久美子	横田 実
市川 雅夫	増永 栄子	七熊 正	吉原 俊彦
一瀬 一徳	相良 勝美	馬場 正裕	吉本 正彦
伊藤 京衛	佐田 英二	濱田 博之	
井上 恵梨	佐藤 公泰	平山 由美子	
岩永 真智子	清水 康寛	ポンボヤージ	
魚住 昭三	千住博内科	前田 康弘	
梅本 國和	曾場尾 雅宏	前田 博	
大坪 真昭	隆杉 正和	松尾 千秋	
大坪 義昌	高田 英敏	松尾 茂利	

〈賛助会員・団体〉

(医)愛健会	(医)創平会くりや内科医院	㈲田中会計事務所	(税)波多野アンド
(医)秋山眼科クリニック	五島ライオンズクラブ	㈱谷川建設	パートナーズ会計事務所
㈱荒戸産業	五島市警察官友の会	チョーコー醤油㈱	(医)康仁会林医院
諫早市警察官友の会	(一社)五島市交通安全協会	㈱テレビ長崎	㈱平和町駐車場
諫早市暴力追放運動推進協議会	㈱西海建設	㈱トーワ工業	松浦地区警察官友の会
諫早商工会議所	西部ガス(㈱長崎支社)	長崎魚市(㈱)	松藤商事㈱
(医)栄和会泉川病院	西部ガス(㈱長崎支社・佐世保支店	㈱長崎ガードシステム	㈱まるなか本舗
(学)第二岩永学園	佐世保卸団地協同組合	長崎県医師会	㈱メモリード
こころ美健福祉専門学校	(医)誠愛会佐世保記念病院	長崎県警友会連合会	吉川建設㈱
(医)ウイング	佐世保市タクシー協会	(一財)長崎県交通安全協会	(有)リナーチ長崎
㈱ウエノ安全協議会	(医)白十字会佐世保中央病院	(一社)長崎県歯科医師会	わかば法律事務所
浦上地区金融機関防犯協会	㈱七福商会	長崎船舶装備(㈱)	
浦上地区職域生活安全協議会	島原市交通安全協会	長崎電気軌道(㈱)	
雲仙市警察官友の会	常在寺	長崎放送(㈱)	
大西山紀子	真珠園療養所	(医)緑風会長崎みどり病院	
(医)医理会柿添病院	㈱親和テクノ	なかむら総合法律事務所	
川棚地区警察官友の会	すずき矯正歯科	(医)七久会	
(医)きたやま泌尿器科医院	(学)青雲学園	滑石まごころクリニック	
㈱橋高	(福)善友会	(福)南高愛隣会	
九州液化瓦斯福島基地(㈱)	(医)保善会田上病院	西村 広平	
九州商船(㈱)	田中亮法律事務所	野口歯科医院	

寄付

飯田直樹法律事務所弁護士
飯田 直樹
いつの内科消化器科
弁護士 伊藤 美香
井上産科婦人科 井上 哲朗
浦クリニック 浦 一秀
江越 道生
江良医院 江良 修
大塚 俊弘
大原 玉瑞
金子 博行
北爪 宏明
草野 進
(医)恵会 光風台病院
佐世保市警察官友の会
佐世保地区防犯協会

法テラス長崎法律事務所弁護士 佐田
英二
(医)協生会品川病院
白壁外科医院院長 白壁勝哉
(医)清潮会
(医)雄博会千住病院
長崎県遊技業協同組合
長崎地区警察官友の会
弁護士 高尾 實
高田 英敏
多良法律事務所弁護士 多良 博明
ティクオフ(株)けいあい
(福)寺田保育園
富永 典子
(一財)長崎県警察職員互助会

滑石まごころクリニック
にのみや歯科 二宮 秀則
(医)長谷川医院 長谷川 宏
本多 朗
益田 耕作
松本外科 松本光之
みちクリニック 道辻 俊一郎
宮田 雄吾
(医)みやむら女性のクリニック
むたクリニック 牟田 幹久
山岡 千鶴子
山田 勝也
弁護士 山元 昭則
わたべクリニック 渡部 誠一郎

【募金箱】 総額 26,248円

【ホンデリング】 総額 10,455円
の寄付をいただきました。

● ● ● ● ● 被害者支援自動販売機設置箇所 ● ● ● ● ●

センターでは、被害者支援活動の充実を図るため、活動資金確保の一環として皆様のご協力により清涼飲料水等を販売する支援自動販売機を県下に72台設置しております。

今後とも、ご支援よろしくお願ひいたします。

企 業・団 体 名 等
九州文化学園長崎短期大学
和山(株)
吉田海運(株)本社
大坪建設(株)本社
(有)共和タクシー
オートテイク
親和銀行長崎営業部
親和銀行本店
親和銀行浜田町支店
親和銀行佐世保支店
親和銀行東長崎支店
あたご自動車学校
江崎産業フェリー乗り場 2台
浦上自動車学校
昭和タクシー
安全タクシー
株式会社みらい長崎
島原鉄道
早岐地区自家用自動車協会
J A 島原雲仙愛野支店選果場
J A 島原雲仙愛野支店農機具
松浦市市民運動公園
富士国際ホテル
香焼総合運動公園
西そのぎ商工会議所
白山陶器
ネックス県北衛生社
天和産業
長崎自動車株式会社
下田商事
哲翁病院
みすなし本陣ふかえ
針尾江上地区防犯パトロール
長崎管業設計社 吉本ハイテック
日興防舗劔業

企 業・団 体 名 等
タイヤセンター サンスパ
琴花園
(株)テクノ西海物流センター
カーピカランド 福江
松浦市魚市協会
佐世保卸団地協同組合
オートサービスふじい
松浦市立星賀公民館
J P ビジネスサービス1階ロビー
J P ビジネスサービス従業員寮前
カワハラ住宅産業
西肥自動車学校
東海化成工業
株式会社松葉屋吉井店
クルス本舗(小浜食糧)
九州電力
壱岐消防署勝本支所
壱岐消防署志原支署
18銀行本店(サンマーチ)
長崎県自動車整備振興会 2台
平村自動車
押測病院
長崎南部生産組合 大地の恵
株式会社システム井上
株式会社メモリード
有限会社 リッチ
西部ガスリアルライフ長崎(株)
(株)太田商店
壱岐カントリー倶楽部
対馬農業振興公社(そば道場)
茶話の里
タカ産業(御嶽公園前)
ダイイチ機設工業
飛翔館
佐世保卸団地協同組合事務所

メンバーアイコン

本年4月1日から、センターの新しいメンバーとなりました皆さんを紹介します。

皆さんこれまでの経験を糧に被害者支援に携わりたいと話してあられます。どうぞよろしくお願ひいたします。



橋さん

- ・県警OB
- ・刑事警察経験豊富
- ・合気道4段



平山さん

- ・県警職員OG
- ・少年警察経験豊富
- ・ピアノ、コーラス



尾崎さん

- ・銀行OB
- ・金融知識豊富
- ・剣道5段
- ・剣道指導員

ご支援のお願い

賛助会員での支援

年会費 個人会員（一口） 3,000円

法人会員（一口） 10,000円

となっており、会員の方には「あじさい支援だより」をお送りし、支援活動の最新情報を届けします。

寄付での支援

寄付は

郵便口座番号 01730-8-102986

親和銀行大波止支店（普通）4079739

十八銀行北支店（普通）1028158

で額の多少にかかわらず、隨時受け付けております。

なお寄付される方は事前にご連絡をお願いします。



自動販売機での支援

飲料水自動販売機による売り上げの一部がセンターに寄付されます。



自販機にはセンター名が表示されてますので被害者支援の広報啓発にもなります。

募金箱での支援

犯罪被害者支援募金箱を置いて頂ける方を募集しています。



現在、県下の事業所、官公署など61カ所にご協力頂いております。



詳細、お問い合わせは
長崎犯罪被害者支援センター事務局
TEL 095-820-4978まで

編集後記

3年という短い期間、被害者支援に携わり、強く思ったことは、被害者は心身とも過酷な現状を受け入れざるを得ず、生き方を変えて一生懸命生きているということであった。そんな思いを感じつつ、充分な支援とはほど遠い3年間であったが、自分なりには納得している。後任の皆さんには、肩肘張らず、出来ることから、着実に取り組んで欲しいと思っています。被害者はあなたを待っています。